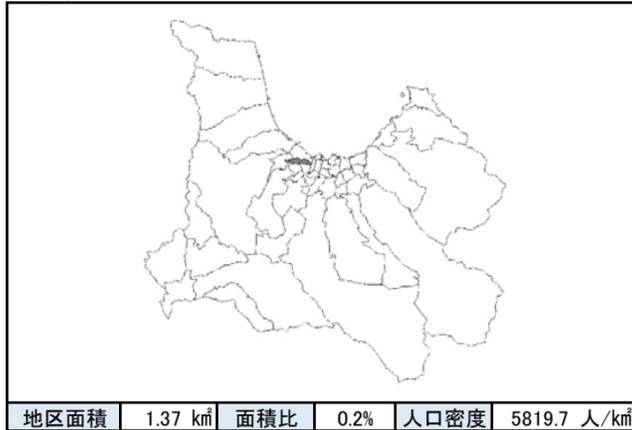


地区別防災カルテ

様式1 防災データベース

No. 16
篠田小学校

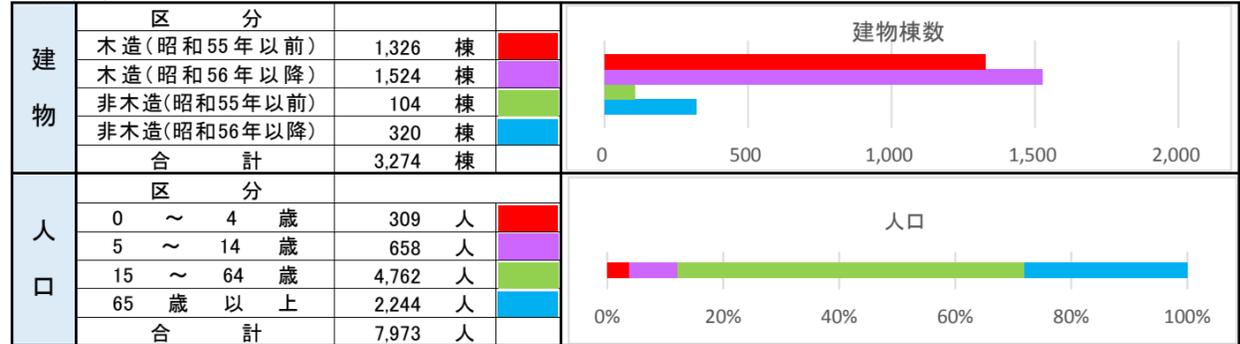
●位置図



●地区を構成する町丁

篠田一丁目の一部、篠田二丁目、篠田三丁目、柳川一丁目の一部、千刈二丁目の一部、富田一丁目の一部、富田二丁目、富田三丁目の一部、石江(字岡部の一部、字三好の一部)

●建物数・人口



●防災関連施設分布

市役所、支所、その他主な公共施設	5 箇所	篠田福祉館、市民ホール(リンクモア平安閣市民ホール)、相野児童館、中央市民センター西滝分館、中央市民センター相野分館	
警察署	0 箇所		
消防署	0 箇所		
消防団詰所等	1 箇所	第1分団3班	
病院等	13 箇所	SDENTALCLINIC佐藤歯科、せき内科クリニック、たしろ歯科医院、王子整形外科医院、橋本産婦人科医院、後藤歯科医院、青森クリニック、石江ミナトヤ歯科医院、対馬歯科オフィス、田代内科医院、梅原内科胃腸科医院、福井泌尿器科クリニック、鈴木歯科矯正歯科医院	
幼稚園・保育園	3 箇所	[認定]青森幼稚園、あいの保育園、しあわせ保育園	
その他、主要な要配慮者利用施設	高齢者福祉関連施設	4 箇所	グループホームサニーライフ篠田、グループホームせんじゅ園、ハートケアサービスあずまし、機能訓練特化型しのだデイサービス
	児童福祉関係施設	4 箇所	篠田児童遊園、篠田第二放課後児童会(篠田福祉館内)、篠田放課後児童会(篠田小学校内)、相野児童館
	障がい児者施設等	3 箇所	ココア、スタジオとまと、ビルシャナ
学校等	2 箇所	篠田小学校、青森ビジネス専門学校	
避難所	5 箇所	市民ホール、篠田小学校、篠田福祉館、中央市民センター西滝分館、中央市民センター相野分館	
広域・一時避難場所	0 箇所		
臨時ヘリポート	0 箇所		

●地区概況・所見

- 青森市中心部の西側に位置し、東縁、南縁を在来線が走り、国道7号線が校区内を横断する。また、沖館川が校区を分断するように中央を流下している。
- 隣接小学校区は沖館、古川、千刈、三内、新城。
- 校区全域に住宅が存在するが鉄道敷地も多い。また、駅周辺であることから商業施設も多く建ち並ぶ。
- 木造建物のうち、昭和56年以降のものが半数以上を占める。棟間隔が狭隘な地区もあるため、延焼する可能性が高い。

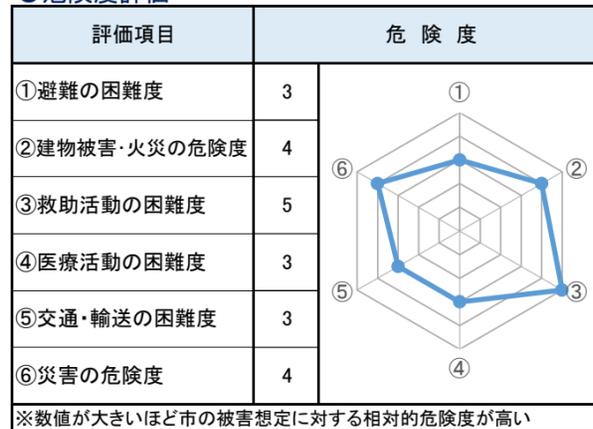
●地震被害予測結果

	入内断層地震						太平洋沖地震	
	冬18時(風速3m/s)		冬早朝深夜(風速3m/s)		夏12時(風速3m/s)		冬18時(風速3m/s)	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	941	28.74%	654	19.98%	621	18.97%	110	3.36%
建物焼失	311	9.50%	24	0.73%	26	0.79%	102	3.12%
死者	74	0.93%	44	0.55%	18	0.23%	4	0.05%
重傷者	46	0.58%	61	0.77%	47	0.59%	4	0.05%
自力脱出困難者	133	1.67%	189	2.37%	98	1.23%	1	0.01%

●近年の主な災害履歴

地震	2011年3月11日	東北地方太平洋沖地震	市内全域で約1日の停電
台風	2013年9月15日	台風18号	市内全域で(床上浸水24件/床下浸水128件/一部破損2件)
集中豪雨	2012年7月16日	大雨被害	青森地区全域で(床上浸水1件/床下浸水16件)

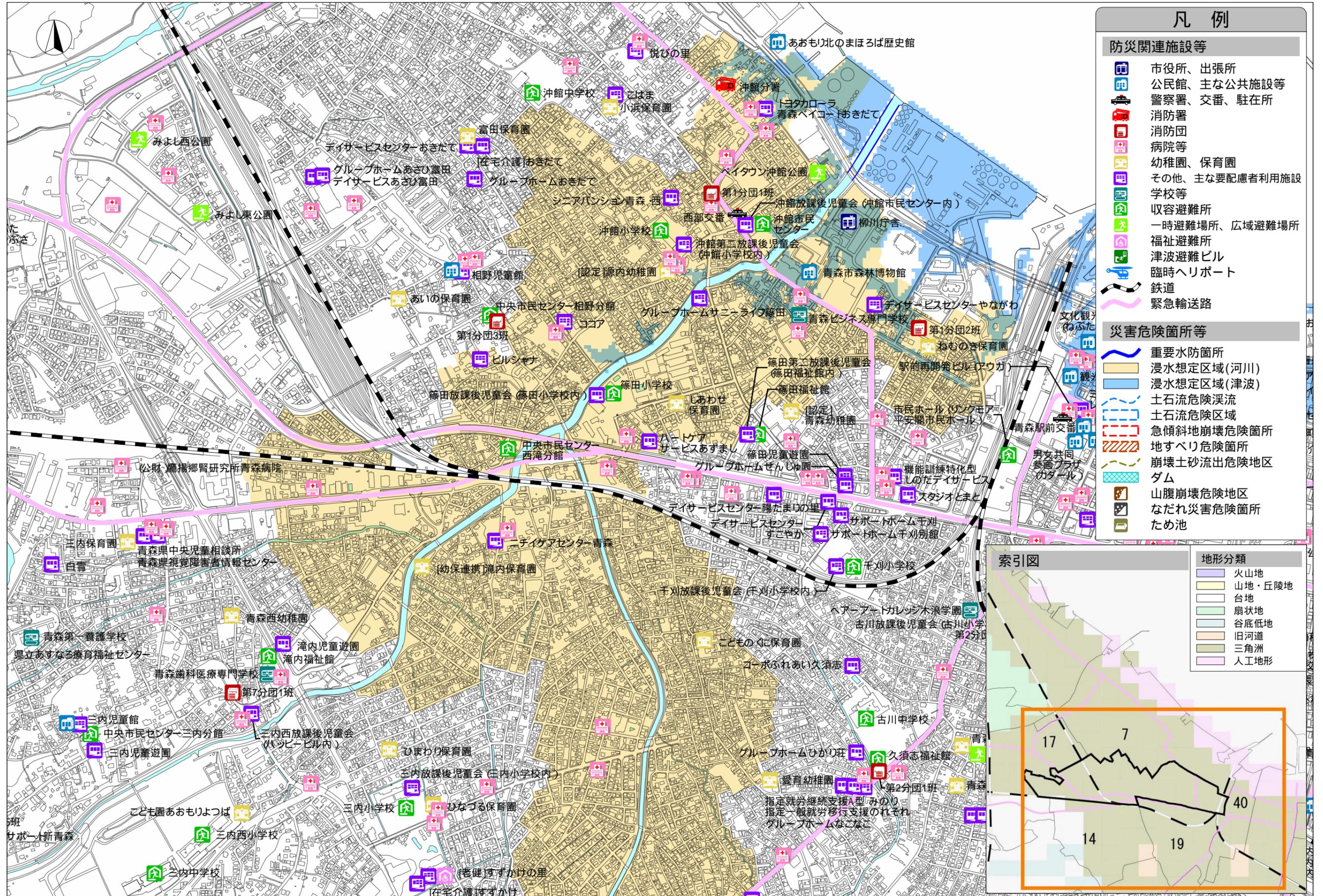
●危険度評価



●防災上の課題

- 木造建物のうち、昭和56年以降のものが半数以上を占める。棟間隔が狭隘な地区もあるため延焼の危険性が高い。
- 病院等が多いものの、鉄道や河川が校区を分断しているため疎通性が悪く、救助活動の困難度が高い。
- また、重要水防箇所Aランク指定の沖館川が存在し、浸水想定区域内であることから注意が必要である。

●メモ欄



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平-情使、第...号)